


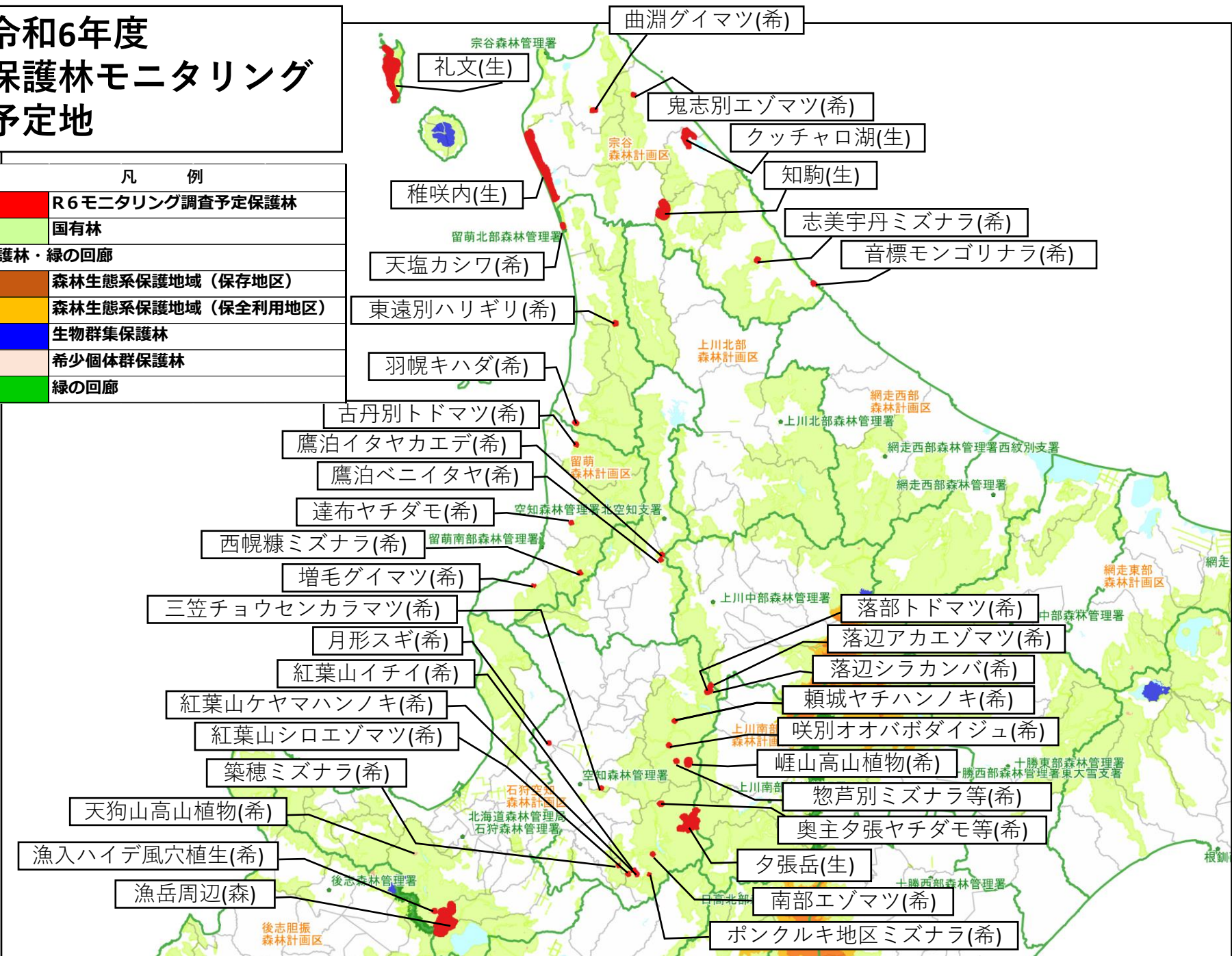


令和6年度 保護林モニタリング調査予定

保護林 番号	管轄署	保護林名	面積 (ha)	令和6年度 調査プロット数							備考	
				森林生態系多様性基礎調査			保護林モニタリング調査			合計		
				既存点 (直近調査)	新規追加点	計	調査区分	既存点				多様性基礎 調査に振替
								円形	方形			
10005	石狩	漁岳周辺 森林生態系保護地域	3,266.60	2	2	4	詳細	2		2		
20002	空知 上川南部	夕張岳 生物群集保護林	1,448.87		2	2	概況	2	5	7		
20003	宗谷	知駒 生物群集保護林	1,233.43	2	2	4	概況	3		3		
20004	宗谷	稚咲内 生物群集保護林	2,017.52		2	2	概況	4		4		
20005	宗谷	クツチャロ湖 生物群集保護林	383.84		2	2	詳細	2		2	鳥類調査 実施	
20007	宗谷	礼文島 生物群集保護林	2,391.30	2	3	5	詳細	5		5		
30111	石狩	天狗岳高山植物 希少個体群保護林	177.45			0	概況	2		2		
30112	石狩	漁入ハイデ風穴植生 希少個体群保護林	13.71			0	詳細	2		2		
30201	空知	嶮山高山植物 希少個体群保護林	164.93			0	詳細	2		2		
30202	空知	月形スギ 希少個体群保護林	2.12			0	詳細	2		2		
30203	空知	三笠チョウセンカラマツ 希少個体群保護林	0.81			0	概況	2		2		
30204	空知	ボンクルキ地区ミズナラ 希少個体群保護林	1.00			0	概況	2		2		
30205	空知	紅葉山ケヤマハノキ 希少個体群保護林	14.57			0	詳細	2		2		
30206	空知	築穂ミズナラ 希少個体群保護林	1.00			0	概況	2		2		
30207	空知	奥主夕張ヤチダモ等 遺伝資源希少個体群保護林	18.75			0	概況	2		2		
30208	空知	南部エゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	7.78			0	概況	2		2		
30209	空知	紅葉山イチイ等 遺伝資源希少個体群保護林	10.13	1		1	詳細	2		2		
30210	空知	紅葉山シロエゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	4.79			0	概況	2		2		
30211	空知	落辺アカエゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	17.78			0	概況	2		2		
30212	空知	落辺トドマツ 遺伝資源希少個体群保護林	15.11			0	概況	2		2		
30213	空知	落辺シラカンバ 遺伝資源希少個体群保護林	4.35			0	概況	2		2		
30214	空知	頼城ヤチハノキ 遺伝資源希少個体群保護林	4.96			0	概況	2		2		
30215	空知	咲別オオハボダイジュ 希少個体群保護林	11.79			0	概況	2		2		
30216	空知	惣声別ミズナラ等 希少個体群保護林	11.74			0	概況	2		2		
30301	北空知支	鷹泊ベニイタヤ等 遺伝資源希少個体群保護林	13.06			0	概況	2		2		
30302	北空知支	鷹泊イタヤカエデ等 遺伝資源希少個体群保護林	9.86			0	概況	2		2		
30701	留萌北部	天塩カンフ 遺伝資源希少個体群保護林	12.89			0	概況	2		2		
30702	留萌北部	東遠別ハリギリ等 遺伝資源希少個体群保護林	16.97			0	概況	2		2		
30703	留萌北部	羽幌キハダ 遺伝資源希少個体群保護林	14.30			0	概況	2		2		
30801	留萌南部	増毛グイマツ 遺伝資源希少個体群保護林	4.28			0	概況	2		2		
30802	留萌南部	西幌糠ミズナラ 遺伝資源希少個体群保護林	8.69			0	概況	2		2		
30803	留萌南部	達布ヤチダモ 遺伝資源希少個体群保護林	5.00			0	概況	2		2		
30804	留萌南部	古丹別トドマツ 遺伝資源希少個体群保護林	6.05			0	概況	2		2		
31001	宗谷	曲淵グイマツ 遺伝資源希少個体群保護林	25.58			0	概況	2		2		
31002	宗谷	鬼志別エゾマツ 遺伝資源希少個体群保護林	9.19			0	概況	2		2		
31003	宗谷	志美宇丹ミズナラ等 遺伝資源希少個体群保護林	37.89			0	概況	2		2		
31004	宗谷	音標モンゴリナラ 遺伝資源希少個体群保護林	15.87			0	概況	2		2		
計			11403.96	7	13	20		80	5	1	85	

令和6年度 保護林モニタリング 予定地

凡 例	
	R6モニタリング調査予定保護林
	国有林
保護林・緑の回廊	
	森林生態系保護地域（保存地区）
	森林生態系保護地域（保全利用地区）
	生物群集保護林
	希少個体群保護林
	緑の回廊

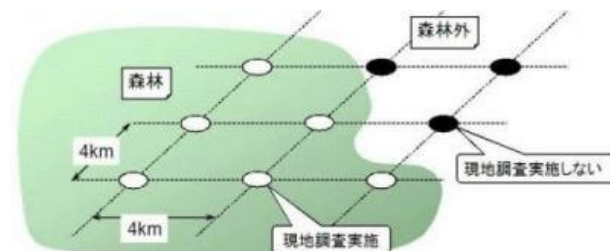


1. 森林生態系多様性基礎調査について

森林の状態とその変化の動向を全国統一した手法に基づき把握・評価することにより、森林計画における森林の整備に係る基本的な事項等を定めるのに必要な客観的資料を得ることを目的として、林野本庁により実施されている委託調査

調査方法

国土全域に4km間隔の格子点を想定し、その交点が森林に位置する箇所(約15,000箇所)を調査地点とする標本調査



調査期間

5年おきに調査地点の現地調査を実施

- ・第1期調査:平成11年～平成15年
 - ・第2期調査:平成16年～平成20年
 - ・第3期調査:平成21年～平成25年
 - ・第4期調査:平成26年～平成30年
 - ・第5期調査:令和元年(平成31年)～令和5年
- ※北海道内は、約3,000箇所を現地調査予定

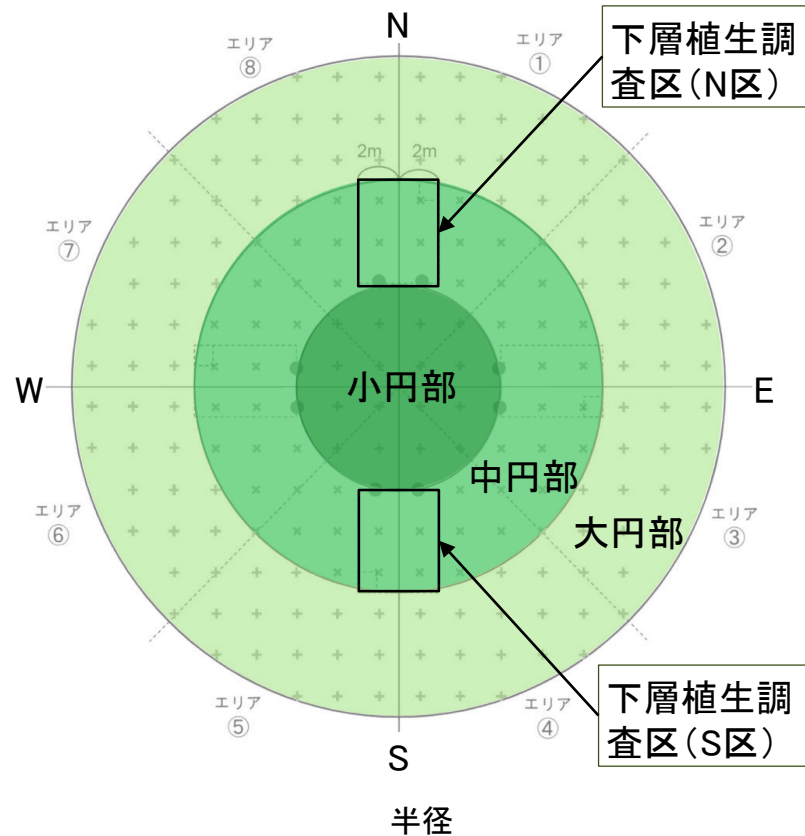
調査プロット

3つの異なる半径の同心円による円形プロット
(1箇所あたりの調査プロットの面積:0.10ha)

2. 森林生態系多様性基礎調査と保護林モニタリング調査の関係

調査項目	調査内容	森林生態系多様性基礎調査	保護林モニタリング森林詳細調査
調査プロットの位置等	緯度経度	○	○
地況調査	標高、方位、傾斜、表層地質、土壌型分類、局所地形、	○	○
	車道からの距離、集落からの距離、土壌侵食度	○	
林分等に関する特記事項	病虫獣害、気象害等その他の被害、その他	○	○
調査林分概況関連データ	土地利用区分、土地所有区分、法令に基づく地域指定、法令以外の地域指定、伐採方法の指定、森林簿上の林種、森林簿上の林種(細分)、森林簿上の樹種	○	
林分構成	優占樹種、林齢、林型、更新区分	○	○
施業履歴	施業の種類、施業履歴	○	
立木調査	樹種 (直径 1cm以上の立木)	○	○
	小円分: 1cm以上 胸高直径	○	○
	中円部: 5cm以上 樹高 (標準木20本以上)	○	○
	大円部: 18cm以上 状態 (枯損、剥皮、空洞、被害など)	○	○
伐根調査	伐根径	○	
倒木調査	中央径、長さ、原因、腐朽度	○	
下層植生調査	植被率 (低木層と草本層の比率)	○	○
	階層別優占種	○	○
	植物名	○	○

現地調査プロット見取り図



現地調査の方法は、両調査とも同じ

森林生態系多様性基礎調査の現地調査項目には、保護林モニタリング調査(森林詳細調査)の現地調査項目が全て含まれる。

→ 保護林の調査結果と同様にデータの比較を行い、評価する。

3. 過年度委員会における検討結果

- (1) 森林の状態の変化については、森林生態系多様性基礎調査の結果からも把握が可能
- また、令和元年度から、森林生態系保護地域と生物群集保護林においては、森林生態系多様性基礎調査の調査点が既存の4km間隔の格子点に加えて、保護林内に新規の調査点が追加され調査が実施されている（追加箇所は次ページのとおり）
- このため、森林生態系多様性基礎調査の調査結果の活用を前提に、保護林モニタリングの調査プロットについては見直しを行う

令和6年度は、7保護林が該当

（例えば、森林生態系多様性基礎調査の調査点が保護林モニタリングの調査プロット箇所と同一の場合は、森林生態系多様性基礎調査としての調査のみ実施する）

令和6年度は、1保護林が該当

- (2) 平成29年度の保護林再編に伴い、同一保護林内に多数の調査プロットが存する場合は、保護林の広さや環境の多様性も考慮しつつ、必要に応じて調査プロットの見直しを行う

令和6年度は、該当なし

- (3) 同一保護林内で、保護林モニタリング調査の実施年度と多様性基礎調査の実施年度がずれている場合は、保護林モニタリング調査の実施年度の直近に実施された森林生態系多様性基礎調査のデータも用いて解析を行う

令和6年度の森林生態系多様性基礎調査箇所は未定

【北海道局】 森林生態系多様性基礎調査(第5期)追加調査点一覧

赤枠は令和6年度 保護林モニタリング調査の対象

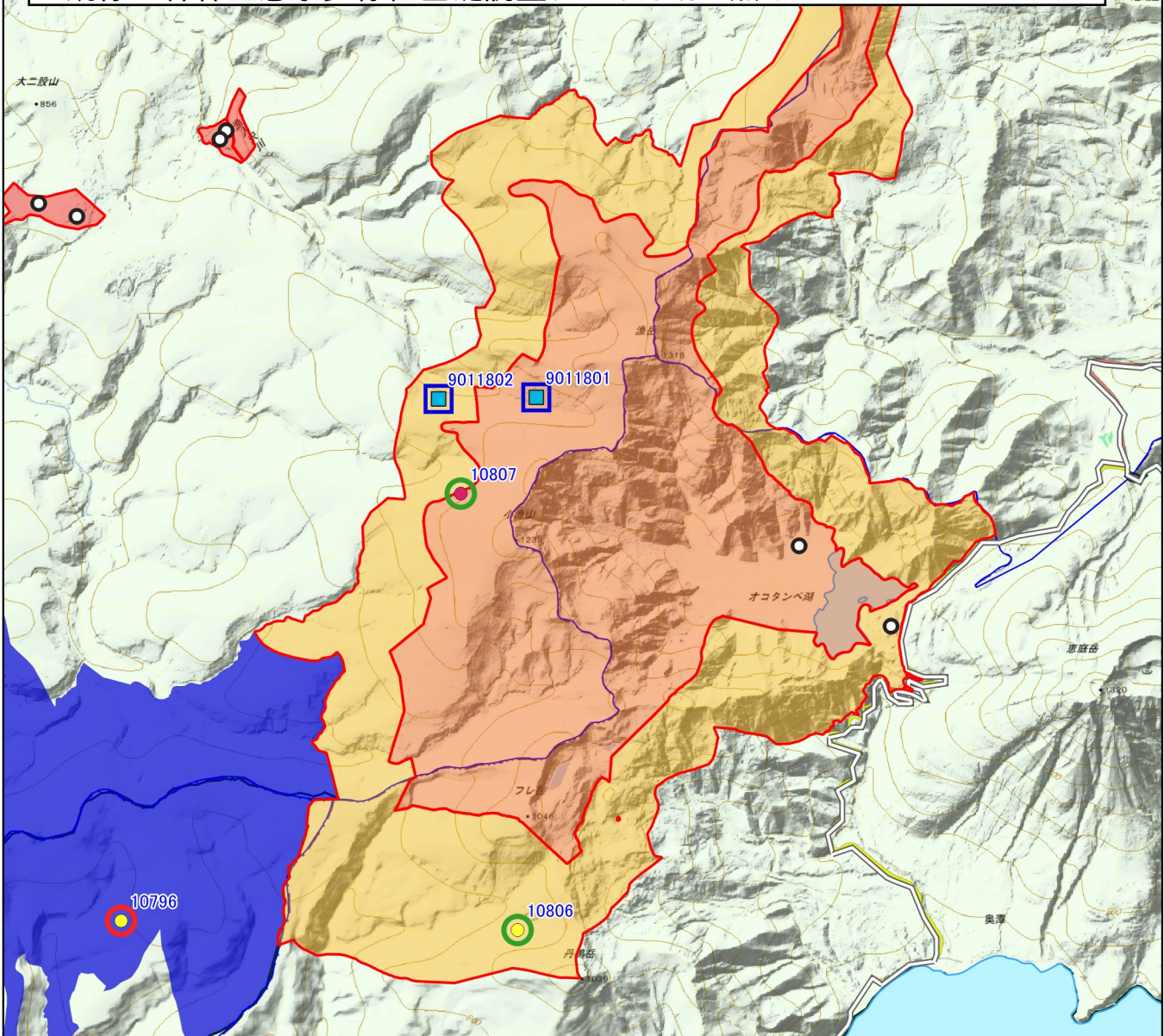
森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知	2019	漁岳周辺森林生態系保護地域	2
宗谷	2019	知駒生物群集保護林	2
宗谷	2019	稚咲内生物群集保護林	2
宗谷	2019	クツチャロ湖生物群集保護林	2
宗谷	2019	利尻島生物群集保護林	2
石狩空知、後志胆振	2020	無意根山周辺生物群集保護林	3
釧路根室	2020	別寒辺牛生物群集保護林	3
釧路根室	2020	雄阿寒岳生物群集保護林	2
後志胆振	2021	大平山生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	千軒岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	鶉川生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	楸川生物群集保護林	2

森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知、上川南部	2022	夕張岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2022	奥尻島生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪原生林生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪山系高山帯生物群集保護林	2
宗谷	2023	礼文島生物群集保護林	3
網走東部、釧路根室	2023	斜里岳生物群集保護林	4
網走東部、釧路根室	2023	海別岳生物群集保護林	4
釧路根室	2023	野付半島生物群集保護林	2
森林生態系保護地域 計			2
生物群集保護林 計			45
合 計			47



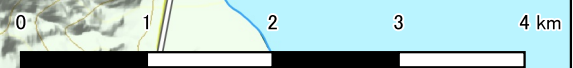
No	名称
10005	漁岳周辺森林生態系保護地域

- ・既存の保護林モニタリングプロットが2点ある ○
- ・新設の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ■
- ・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ●



凡例

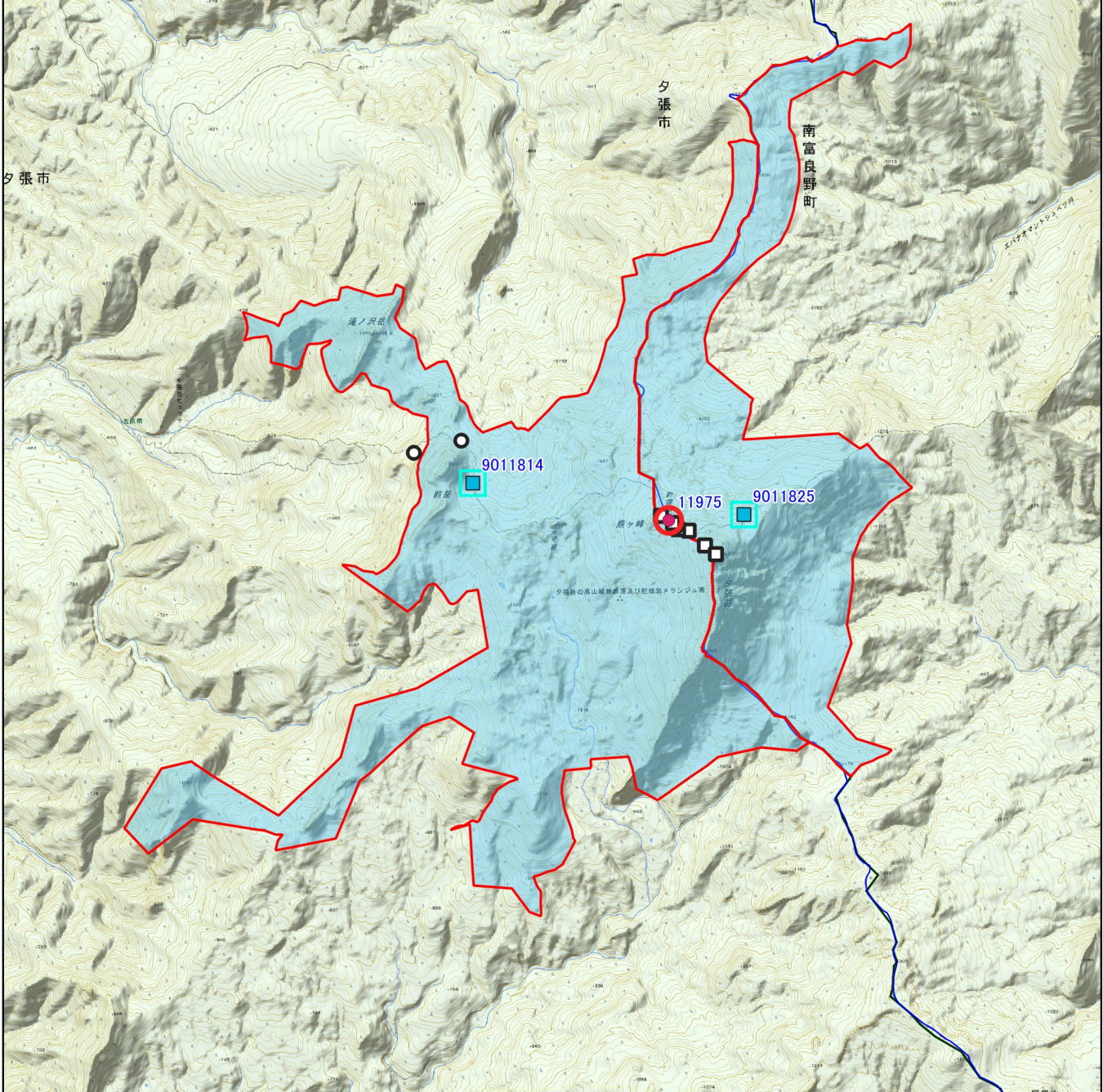
- 国有林界
- 国有林
- 保護林区分
 - 森林生態系保護地域保存地区
 - 森林生態系保護地域保全利用地区
 - 遺伝資源希少個体群保護林(植物)
 - 希少個体群保護林(植物)
 - 緑の回廊
- 森林生態系多様性基礎調査
- 第4期調査地点
 - 継続調査
 - 到達不可能
- 第5期調査実施時期
 - 2020(R2)年度実施
 - 2021(R3)年度実施
- 保護林調査プロット
 - 植物(円形プロット)
- 項目別調査(調査区分)
 - 新規
- 項目別調査(調査年度)
 - 2019





No	名称
20002	夕張岳生物群集保護林

- ・既存の保護林モニタリングプロットが7点ある（円形2・方形5）○ □
- ・新設の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ■
- ・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが1点ある ●



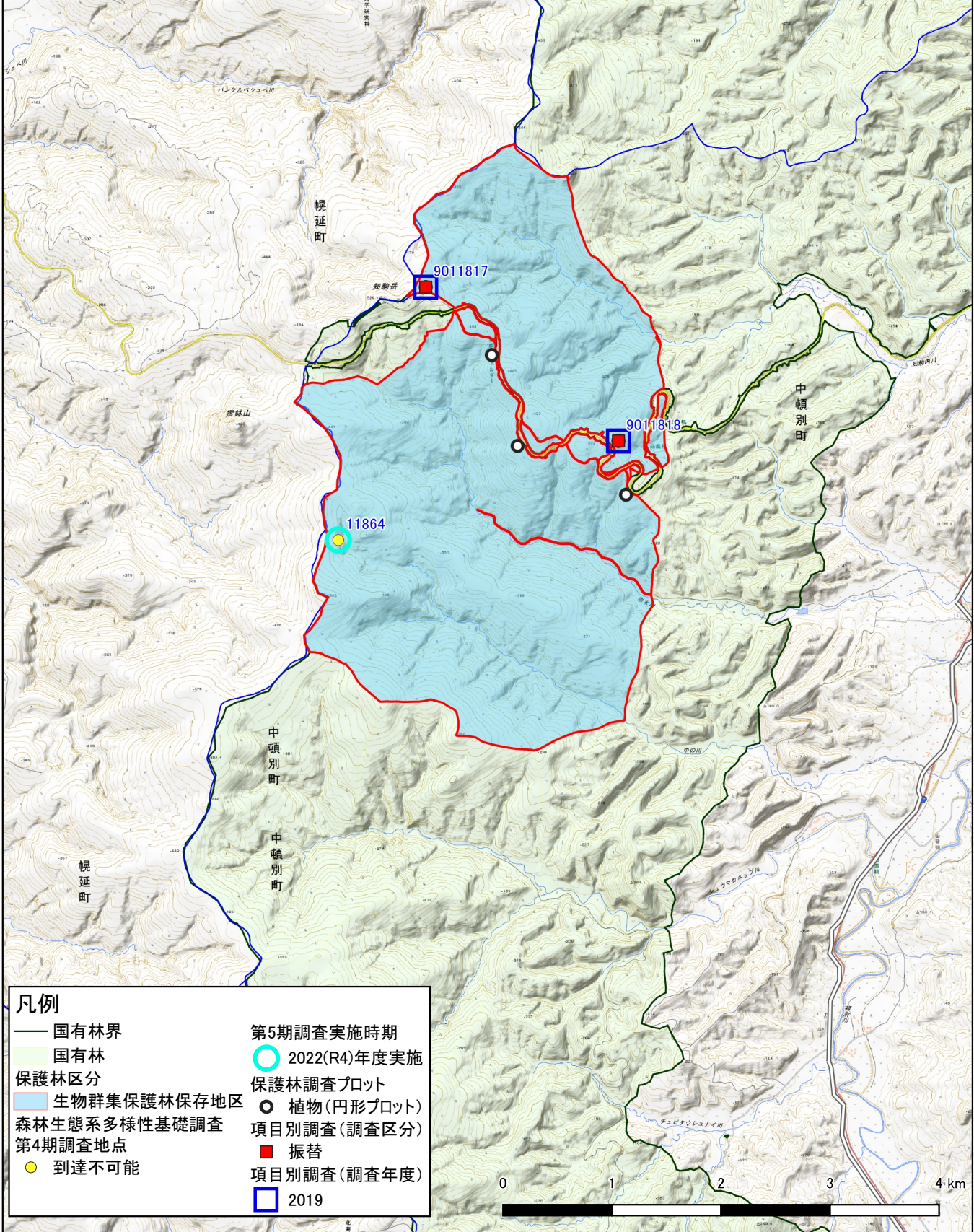
凡例	
— 国有林界	保護林調査プロット
■ 国有林	○ 植物(円形プロット)
■ 保護林区分	□ 植物(方形プロット)
■ 生物群集保護林保存地区	■ 項目別調査(調査区分)
■ 森林生態系多様性基礎調査	■ 新規
■ 第4期調査地点	■ 項目別調査(調査年度)
● 継続調査	■ 2022
■ 第5期調査実施時期	
○ 2020(R2)年度実施	





No	名称
20003	知駒生物群集保護林

- ・ 既存の保護林モニタリングプロットが3点ある ○
- ・ 新規の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ■
- ・ 既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが1点ある ●

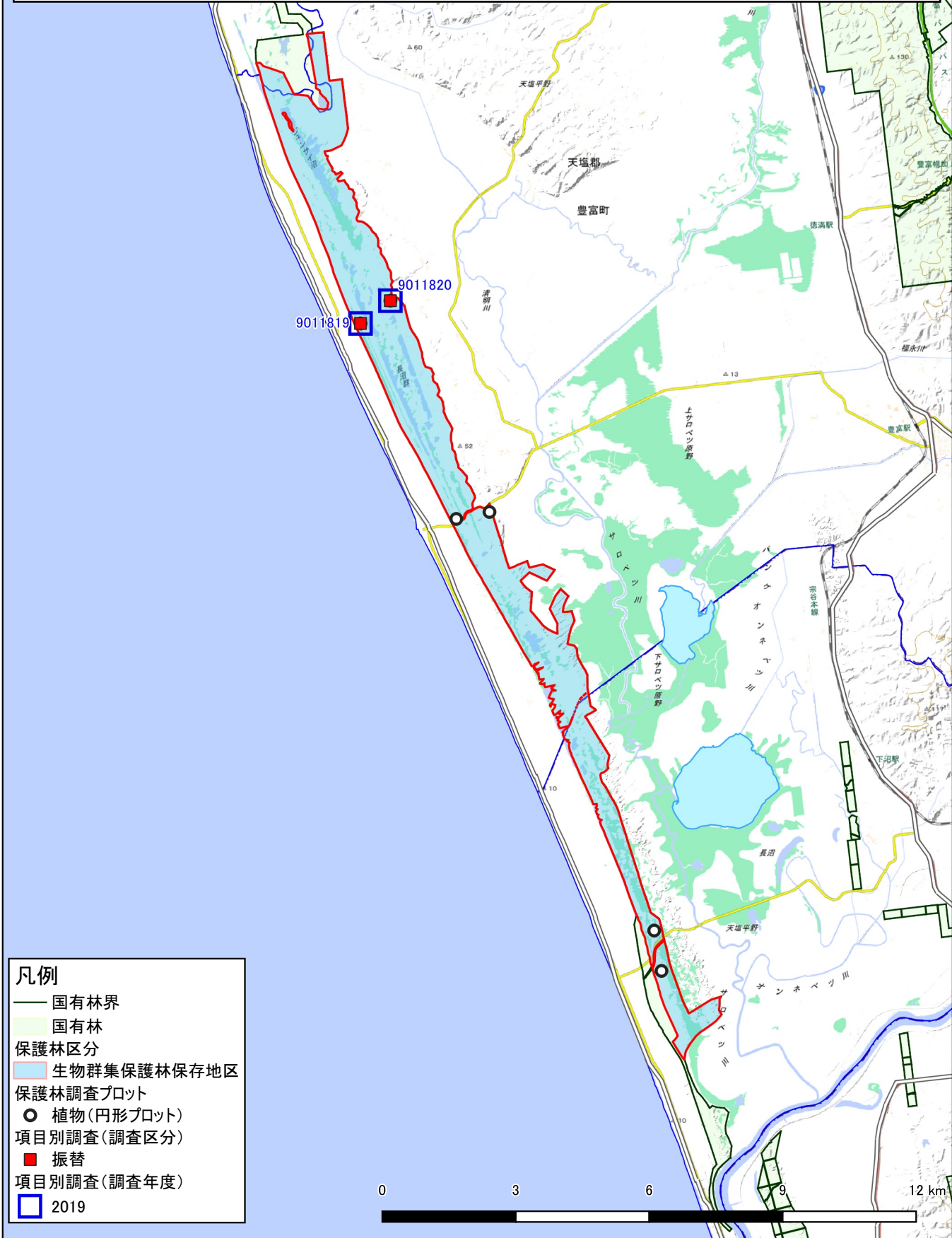


凡例	
— 国有林界	第5期調査実施時期
■ 国有林	● 2022(R4)年度実施
■ 保護林区分	○ 保護林調査プロット
■ 生物群集保護林保存地区	○ 植物(円形プロット)
■ 森林生態系多様性基礎調査	■ 項目別調査(調査区分)
● 第4期調査地点	■ 振替
● 到達不可能	■ 項目別調査(調査年度)
	■ 2019



No	名称
20004	稚咲内生物群集保護林

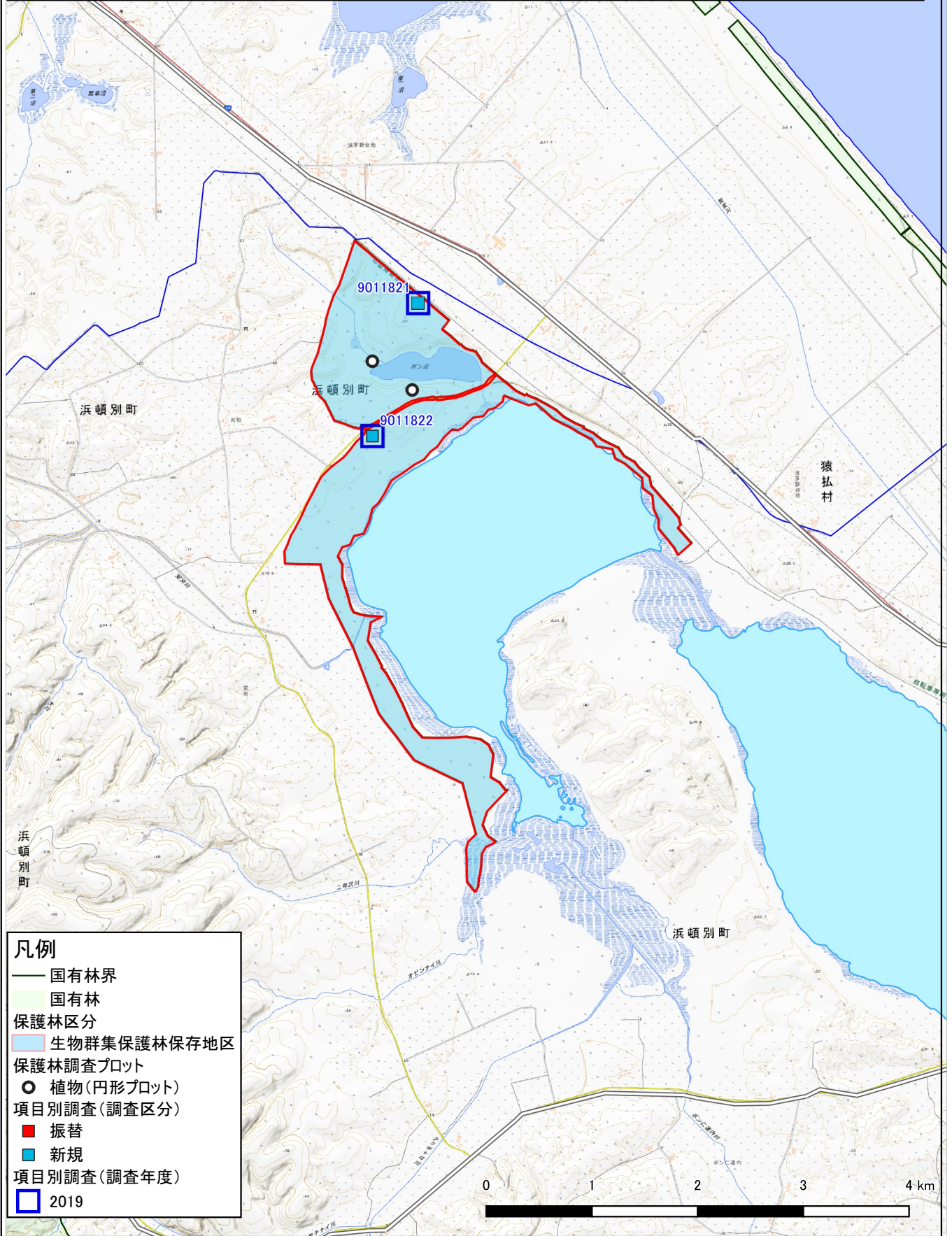
・既存の保護林モニタリングプロットが4点ある ○
・新規の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ■





No	名称
20005	クッチャロ湖生物群集保護林

- ・既存の保護林モニタリングプロットが2点ある ○
- ・新規の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある ■



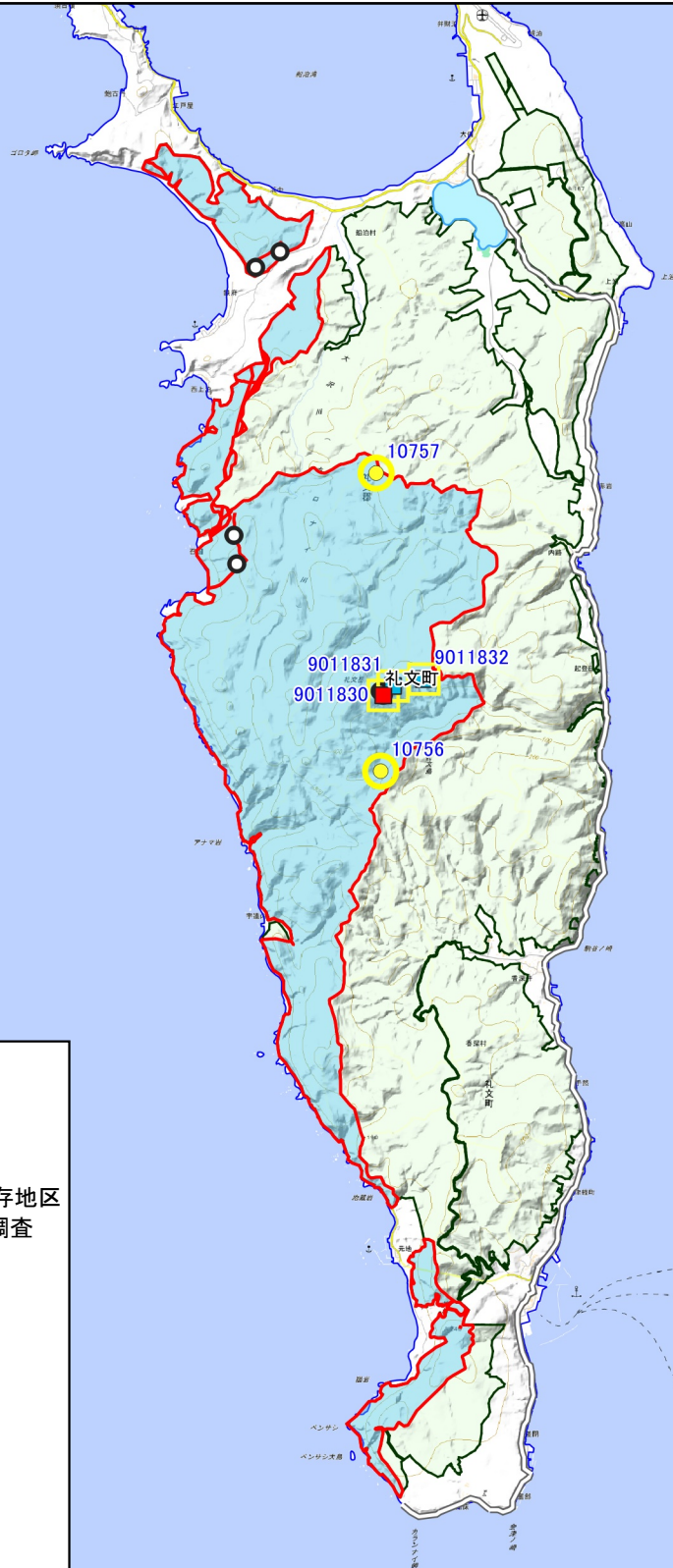
凡例

- 国有林界
- 国有林
- 保護林区分
- 生物群集保護林保存地区
- 保護林調査プロット
- 植物(円形プロット)
- 項目別調査(調査区分)
- 振替
- 新規
- 項目別調査(調査年度)
- 2019



No	名称
20007	礼文島生物群集保護林

- ・既存の保護林モニタリングプロットが6点ある ●
- ・新設の森林生態系多様性基礎調査プロットが3点あり、うち1点がモニタリングプロットと同一地点である
- ・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが2点ある



凡例

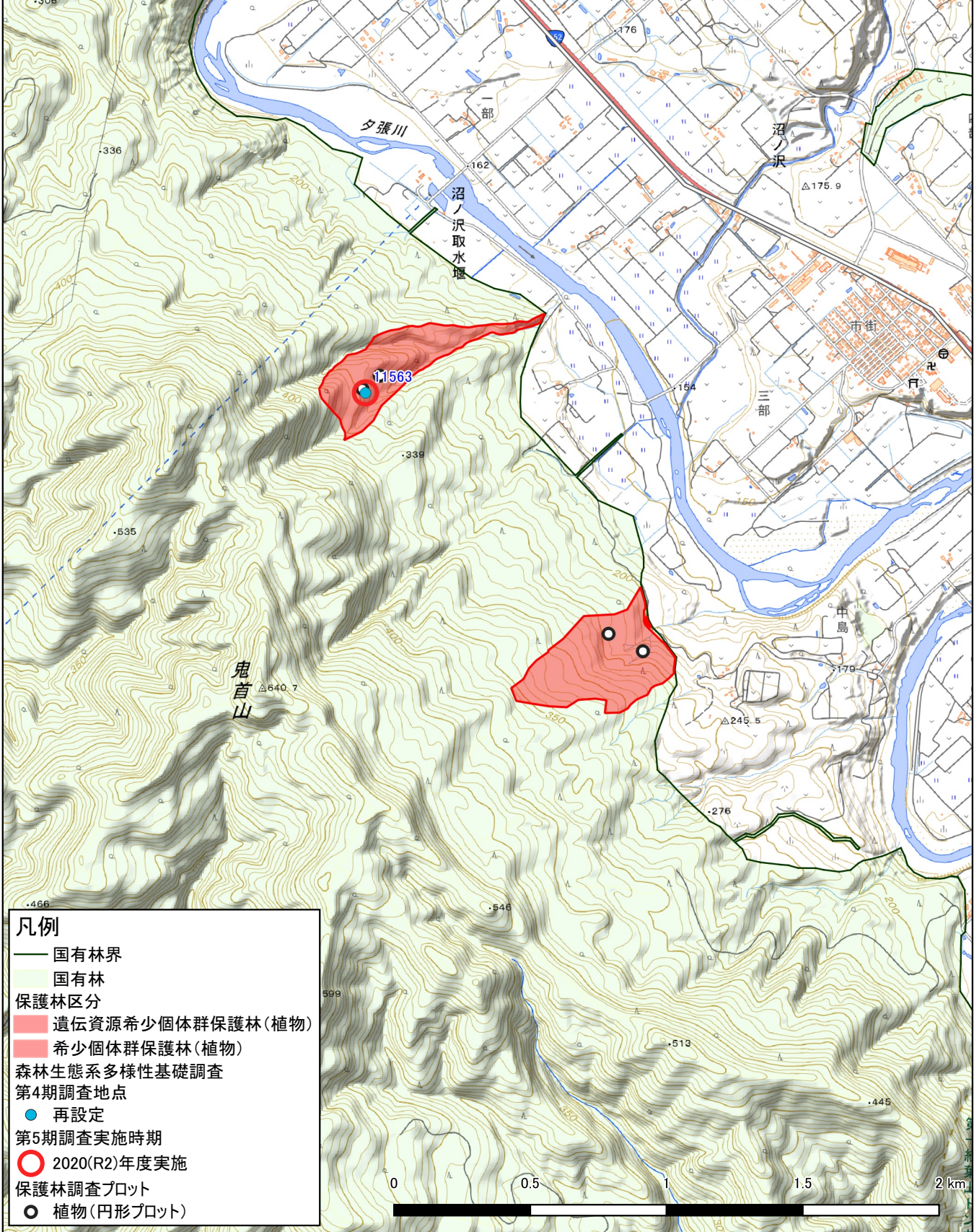
- 国有林界
- 国有林
- 保護林区分
- 生物群集保護林保存地区
- 森林生態系多様性基礎調査
- 第4期調査地点
- 到達不可能
- 第5期調査実施時期
- 2023(R5) 年度実施
- 保護林調査プロット
- 植物(円形プロット)
- 項目別調査(調査区分)
- 振替
- 新規
- 項目別調査(調査年度)
- 2023





No	名称
30209	紅葉山イチイ等遺伝資源希少個体群保護林

・既存の保護林モニタリングプロットが2点ある ○
・既存の森林生態系多様性基礎調査プロットが1点ある ●



- 凡例**
- 国有林界
 - 国有林
 - 保護林区分
 - 遺伝資源希少個体群保護林(植物)
 - 希少個体群保護林(植物)
 - 森林生態系多様性基礎調査
 - 第4期調査地点
 - 再設定
 - 第5期調査実施時期
 - 2020(R2)年度実施
 - 保護林調査プロット
 - 植物(円形プロット)